



# いさり火

【第12号】

西津小学校

令和7年2月3日

ふるさとの学び  
特別賞

優秀賞  
小浜市立西津小学校 様  
ふるさと福井への誇りと愛着を育む  
優れた実践をたたえ これを賞します

令和7年2月1日

福井県知事 杉本達治

## 光陰、矢の如し (こういん、やのごとし)

この言葉が表現するニュアンスは次のとおりだそうです。

矢は一度放たれたら最後、二度と戻ってくることはありません。そのため、月日が早く過ぎ去ることへの憂いにとどまらず、時の流れは早く二度と戻ってこないから、毎日を大切に過ごさなさいという教訓。

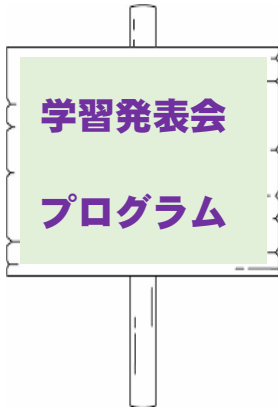
このことわざの如く、3学期は瞬間に過ぎていく(1月は行く・2月は逃げる・3月は去る)と言われており、早いもので2月到来です。登校日数を数えると、6年生は卒業式まで27日、1~5年生は修了式までの32日となります。1日1日を大切に過ごすことで、現学年の締めくくりと次の学年への準備をていねいに進めてほしいと思います。



2月は「如月」(きさらぎ)とも言われています。「衣更着」とも書き、寒いので着るものをさらに増やすという意味だそうです。通常、暦の上では春になるという「立春」が今年は今日ですが、今週は特に寒さが厳しい日が続くようです。感染症対策に併せ寒さ対策にも心がけた毎日になりそうです。

## 「学習発表会」において…

ふるさと学習のまとめとして、1年間の学習の成果を発表する「学習発表会」がいよいよ近づいてきました。当日は学習でお世話になった方々をお招きし、学習の成果を報告することで感謝の気持ちを伝えたいと考えています。



### 【第1部】

- ・9:05~9:20(1年)  
「見つけた! 西津のいいところ」
- ・9:20~9:35(2年)  
「みんな なかよし 西津の町」
- ・9:35~9:50(3年)  
「みりよくいっぱい 西津の伝とう」

### 【第2部】

- ・10:05~10:25(4年)  
「未来につなぐ歴史と思い」
- ・10:25~10:45(5年)  
「小浜の海から学び、守る」  
～未来へつなぐ西津の自然～
- ・10:45~11:05(6年)  
「地域の笑顔のために」

## 「なわとび大会」において…

今年の「校内なわとび大会」は、2月18日(火)に2部構成(短なわ・大なわ)で実施します。ご連絡の通り、当日は2月の学校公開日とさせていただきますので、ぜひご来校いただき、子どもたちの頑張りに声援をお願いします。詳細につきましては、1月22日発の「すぐーる」にてご確認ください。なお、お知らせの中にもありますように当日ご来校される方の人数把握のためアンケートにもご協力ください。(アンケートで参観しない、アンケートにお答えいただけない場合でも当日の参観に問題はございません)



「なわとび大会」に向けて、2学期末から目標を定めた継続的な練習に子どもたちは一生懸命取り組んできました。自分なりの目標をたて、それに向かって果敢に挑戦することから、出来た「喜び」や出来ない「悔しさ」、どうしたら出来るのだろうか、「悩む」ことなど様々な思いを経験したはずで、これは、挑戦した人にしか得られない大切なことです。なぜなら、この経験の上に次のステージが見えてくるのではないかと思っているからです。ご家庭におかれましても、一生懸命頑張っているお子さんにぜひ励ましのお声かけをお願いします。



## ふるさと学習の取組の成果が・・・。

福井県教育委員会が主催する「ふるさと福井の魅力プレゼンテーション大会」が12月に開催され、参加した6年生の発表が「**最優秀賞**」(プレゼン大賞)を受賞することができました。(右写真)

2月1日(土)に開催された「福井ふるさと教育フェスタ」にもご招待いただき、プレゼン大賞を受賞した発表を再度披露させていただきました。杉本知事をはじめたくさんの方にご来場いただいた中、堂々たるプレゼンを発表することができました!



また、福井県教育委員会が主催する「ふるさと学び特別賞」(ふるさと福井への誇りと愛着を育む優れた実践を行っている学校へ贈られる賞)では、県下の小中学校から募集されたふるさと学習の取組を審査し優秀賞校を選出しています。今年度は応募の中から県下6校と1団体が選出され、その1校に西津小学校(6年生の取組)が選出されました。一昨日開催の「福井ふるさと教育フェスタ」にて杉本知事より記念の盾をいただきました。(左写真)

そして、小浜市教育委員会顕彰規則に基づき選考された結果、西津小学校(6年生の取組)が「**教育委員会賞**」に選出していただき、2月26日(水)に市庁舎で表彰を受けることになりました。表彰されました6年生の取組は2月8日(土)に開催する「学習発表会」でも紹介させていただきます。

このように、6年生の取組が各方面で評価されたことを大変うれしく感じています。この評価は、6年生の素晴らしい取組や発表の賜であることはもちろんですが、今まで培ってきた学びの総決算が評価されたとも思っています。そう見ると、小学校最終段階の6年生の取組が評価されたということは、西津小学校の継続的な取組が評価されたことになり、すべての学年の取組の成果であるとも言えるのではないかと思います。今後も、学年ごとの学びを積み上げ、ふるさと西津に誇りと愛着も持ち、いつまでもふるさとを大切に子どもたちを育てていきたいと思っています。



そして、何よりも保護者の皆様や地域の方々が本校の「ふるさと学習」を含めた学びのめざすべき方向性や取組に対しまして、十分にご理解とお力添えをいただけたことが、評価をいただける成果を出す大きな要因の1つであることは間違いありません。「地域の宝」である子どもたちの学びに多大なご支援・ご協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。子どもたちはこれからも学びを追究していくと思いますので、今後ともぜひご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

学校 HP をぜひご覧ください

